

フルートの肖像 vol.16

# フルートとハープ。

## ～ 600年の変遷 ～



ヒストリカル・フルート 前田りり子  
ヒストリカル・ハープ 西山まりえ  
中世フィドル 坂本卓也  
ヴィオラ・ダ・ガンバ 福澤 宏

2021 7.17 (土)

近江楽堂 昼公演 開場 13:30 開演 14:00  
夜公演 開場 18:00 開演 18:30  
(東京オペラシティ 3F)

ライブ  
配信が  
あります。

前売り券 4000円  
ペア券7000円  
当日券 4500円  
(全席自由)

主催：ムジカ・リリカ

モンセラートの朱い本より 《マリアム・マーテル》  
ヒルデガルト・フォン・ビンゲン 《おお、知性の力よ》  
G.d. マショール 《恋人よ、目をむけないで》  
G. デュファイ 《陽の輝きをヨ装われた美しい処女マリアよ》  
G. パンショワ&A. アグリコラ 《悲しみにくれる女のように》  
P. サンドリン&D. オルティス 《甘い思い出》  
C.d. ローレ&G.B. ボヴィチェッリ 《別れによって》  
G. フレスコバルディ 2声のためのカンツォーナ第3番 《ルッケジーナ》  
R. カー イタリア風グラウンド  
J.S. バッハ フルード・ソナタ ハ長調 BWV 1033  
W.A. モーツァルト フルード・ソナタ KV.12 他



# フルートとハープ。～600年の変遷～

刻々と変わる社会や文化の要求に応じて、音楽と楽器は変化を繰り返してきました。フルートやハープが現代の形になったのはほんの150年ほど前の19世紀のことで、その前には様々な形の楽器が使われていました。

本公演では中世からクラシックまで、タイプや時代の違う12本のフルートと4種類のハープを使用して西洋音楽の変遷をご堪能いただきたいと思っております。フルートが円筒管から円錐管へと変わる過渡期で、フルートではこれまでほとんど演奏されなかった17世紀の音楽も、本公演が初披露となるメルセンヌ、リシュー、アッシジなど珍しいモデルで演奏します。マリー・アントワネットの御用達だったナーデルマンの貴重なオリジナルハープも必見です。600年の時の流れを耳で目で肌で感じていただければと思います。



## 前田りり子 (Liliko MAEDA ヒストリカル・フルート)

モダン・フルートを小出信也氏に師事。桐朋学園大学を経て、オランダのデン・ハーグ王立音楽院の大学院を修了。バロック・フルートを有田正広、B.クイケン両氏に師事。1996年、山梨古楽コンクールにて第1位入賞。1999年、ブルージュ国際古楽コンクールで第2位入賞。中世から19世紀までのフルートを駆使して幅広い演奏活動を行っている。バッハ・コレギウム・ジャパン、ソフィオ・アルモニコ、メネストレッコ等のメンバー。「フルートの肖像」を東京書籍より出版し、執筆活動にも力を入れている。東京藝術大学、上野学園大非常勤講師。公式ホームページ「りりこの部屋」で検索。



## 西山まりえ (Marie NISHIYAMA ヒストリカル・ハープ)

チェンバロとヒストリカル・ハープ、2種の古楽器を自在に操る希有なプレーヤーとして世界的に数多くのコンサートや録音に参加。ルネ・ヤコプス、ボブ・ヤング、「チーフタンズ」のパディ・モローニ、カルロス・ヌニェス、山下洋輔など、幅広いジャンルに渡る音楽家との共演は多くの反響を呼んでいる。音楽・教養番組などTV及びラジオ出演も多い。またリリースした多くのCDが新聞雑誌等で特選盤・推薦盤に選出。王子ホールのシリーズ「西山まりえの歴女楽」も好評を博している。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位および栃木「蔵の街」音楽祭賞受賞。レコード芸術「読者が選ぶピープル2007」、HMV「2008年度期待のアーティスト5名」に選出。信州アーリーミュージック村芸術監督。日本演奏家連盟会員、日本ハープ協会運営委員。武蔵野音楽大学非常勤講師。



## 坂本卓也 (Takuya SAKAMOTO 中世フィドル)

ヴァイオリン、バロック・ヴァイオリンを大津睦、J.-Ph.ヴァッサールの各氏に師事。また、バロック・ヴァイオリンをL.v. ダール、E. ガッティ、A. タンピエーリの各氏に、中世音楽理論をルドン絢子氏に、ソルミゼーションを辻康介氏に学ぶ。ヴィエール(中世フィドル)、バロック～モダン～エレクトリック・ヴァイオリン、ヴァイオリンを自在に持ち替え、中世音楽、初期バロックからクラシックのみならず、ポピュラー曲や昭和歌謡まで、幅広く演奏活動を行っている。坂本音楽スタジオでは大人のアマチュア奏者、身体トラブルを抱えた演奏家、古楽アプローチを学ぶ演奏家に対し手厚くサポートや指導を行っているほか、大阪中世まつりなど中世音楽にかかわるイベントを開催している。日本中世フィドル協会大阪支部長。



## 福沢 宏 (Hiroshi FUKUZAWA ヴィオラ・ダ・ガンバ)

オランダのデン・ハーグ王立音楽院卒業、ソリスト・ディプロマを取得。ヴィオラ・ダ・ガンバをヴィーラント・クイケン氏に師事。在学中より数々の室内楽のメンバーとしてオランダ、ドイツを中心にヨーロッパ各地で演奏活動を行った。帰国後はソロ・リサイタル他、古楽関係の音楽祭やサイトウ・キネン・フェスティバル、NHK・FMリサイタル、名曲リサイタルなどに出演。またバッハ・コレギウム・ジャパンによる演奏会、レコーディングに数多く参加するなど、全国各地で多彩な活動を行っている。フォンテックよりCD「マラン・マレ/ヴィオール曲集第3巻」(2015年レコード芸術誌特選盤)をリリース。東京藝術大学、東海大学非常勤講師。



主催：ムジカ・リリカ Tel&Fax 044-411-3890 E-mail: musica.lyrica.jp@gmail.com  
ホームページからのチケット予約受付も行っています 「りりこの部屋」 [www.2odn.ne.jp/~cco69970/liliko.html](http://www.2odn.ne.jp/~cco69970/liliko.html)  
お問い合わせ・チケット取り扱い  
近江楽堂(松木アートオフィス) 03-5353-6937  
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999  
古典楽器センター 03-3952-5515  
イベント予約サイト「TIGET」でもご予約可能です。 <https://tiget.net/events/126096>

近江楽堂から昼公演がライブ配信されます。

ライブ配信チケットは3000円  
チケットは霞町音楽堂からご購入いただけます。  
コンサート後3日間視聴可能です。  
[ongakudo.tokyo/product/210717fluteharp/](http://ongakudo.tokyo/product/210717fluteharp/)